

議事録

会議名	社会福祉法人総合施設美吉野園 障害者支援施設大淀園 第1回地域連携推進会議	
開催日時	令和8年1月29日(木)14:00～15:00	
開催場所	障害者支援施設大淀園 会議室	
参加者	<div>利用者1名</div> <div>利用者家族 家族会会長1名</div> <div>大淀町民生児童委員協議会会長1名</div> <div>大淀町住民福祉部福祉介護課 課長1名</div> <div>社会福祉法人 大淀町社会福祉協議会 事務次長1名</div> <div>社会福祉法人総合施設美吉野園 本部長1名</div> <div>障害者支援施設大淀園 管理者1名</div> <div>障害者支援施設大淀園 課長サービス管理責任者1名</div> <div>出席 8名</div>	
報告事項	<div>1、開会の挨拶 ※別紙①「年間行事・日中活動」参照</div> <div>※別紙②「経営状況報告書」参照</div> <div>・地域連携推進会議の目的について</div> <div>本会議は、施設と地域との連携をより一層深め、利用者の皆さまが安心して地域で生活できる環境づくりを推進することを目的として開催いたします。障害のある方が地域の一員として自分らしく暮らしていくためには、施設だけでなく、地域住民、関係機関、医療・福祉・行政など、多様な主体との協力と理解が不可欠です。本会議では、地域における課題やニーズを共有し、支援の現状や取り組みについて意見交換を行うことで、相互理解を深めるとともに、より良い支援体制の構築を目指します。また、地域とのつながりを強化することで、利用者の社会参加や地域生活への移行を促進し、誰もが暮らしやすい共生社会の実現に近づけることを目的としています。本会議を通じて、地域と施設が継続的に連携し、信頼関係を築きながら、利用者一人ひとりの生活の質の向上につなげていきたいと考えております。</div> <div>2、出席者紹介</div> <div>3、施設見学</div> <div>4、議案</div> <div>議案1 事業所と地域の連携について</div> <div>・施設要員(定員、支援体制、御利用者の障害について等)</div> <div>・地域との連携について</div> <div>議案2 サービスの透明性・質の確保について</div> <div>・御利用者の日常生活、支援状況の様子について</div> <div>・経営状況の報告</div> <div>・BCP(事業継続計画)について</div> <div>議案3 利用者の権利擁護について</div> <div>・虐待防止の取り組み、事故状況の報告、ヒヤリハットの報告</div> <div>議案4 その他</div> <div>・意見交換</div> <div>(質疑応答)・現在の利用者数と職員数、御利用者平均年齢と最高齢者の確認。65歳以上の方の介護保険サービスへの移行状況の確認あり説明する。入所者については65歳になられた際の意向確認で介護保険サービスへの移行を希望された方は、現在のところおられない事を説明する。</div> <div>・事故報告、ヒヤリハットについての線引きの確認があり、未然に気付き防ぐ事ができた部分で早急な対応方法の改善の必要性が無い場合はヒヤリハットで対応。外傷が見られたり、専門職による検証や早急な再発防止策の検討が必要な場合は事故として分類している。</div> <div>・事故後の本人や家族に対してのメンタル面でのケアが必要な場合の対応についてどのように対応されていますかという質問に対して担当職員、担当サビ管を中心に全職員が情報共有し事故後</div>	

	<p>の対応策について把握して支援にあたるように努めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虐待や事故等については、市町村も対応の窓口となっている。市町村が当事者や施設と共に状況を把握し必要に応じ改善に取り組む立場にあるので速やかな報告と相談をお願いしたい。 ・BCP(事業継続計画)についての話の中で福祉避難所についての議論あり、令和5年度に大淀園個別避難計画を策定し、現在は美吉野園にて個別避難計画を進めている。災害時の要援護者の受け入れとその家族の受け入れについても必要性を話し合っている。状況の変化によって大淀園との話し合いが必要になってくる可能性がある。
次回日時	令和8年11月